⑸　入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法
①　入札期間及び入札書の提出方法
入札期間
電子入札システムによる場合
令和７年11月14日（金）から令和７年11月17日（月）正午まで
紙入札による場合
令和７年11月11日（火）から令和７年11月17日（月）正午まで
提出方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、上記３⑴②に郵送（書留郵便により、上記期間に必着）により提出すること。持参又は電送によるものは受け付けない。
②　開札の日時及び場所
日時　令和７年11月18日（火）
場所　〒530―0001 大阪府大阪市北区梅田一丁目13番１号　独立行政法人都市再生機構西日本支社　総務部調達管理課
※開札時間は、競争参加資格確認通知に併せて通知する。
４　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、西日本支社長の承諾を得た場合は、紙により独立行政法人都市再生機構西日本支社総務部調達管理課に郵送（書留郵便により３⑸①の期間に必着）すること。
⑶　入札保証金及び契約保証金
①　入札保証金　免除
②　契約保証金　請負代金額の10分の３以上を納付。ただし、金融機関又は保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。
⑷　入札の無効　本掲示に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札並びに現場説明書及び入札（見積）心得書において示した条件等入札に関する条件に違反した入札並びに、特段の理由もなく見積価格書の提出がなされないままなされた入札は無効とし、無効の入札を行った者を落札者としていた場合には落札決定を取り消す。なお、西日本支社長により競争参加資格のある旨確認された者であっても、開札の時において２に掲げる資格のないものは、競争参加資格のない者に該当する。
⑸　落札者の決定方法　入札参加者は「価格」と「企業の施工実績」、「配置予定技術者の施工実績」及び「施工計画」をもって入札するものとし、入札価格が当機構であらかじめ作成した予定価格の制限範囲内である者のうち、評価値の最も高い者を落札者とする。なお、評価値の最も高い者が２名以上ある時は、電子くじにより落札者となるべき者を決定する。
⑹　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無
⑺　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　２⑵に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も３⑷により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けなければならない。
⑻　詳細は入札説明書による。
５　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : TAKAHARA Osamu, Director General of West Japan Branch Office, Urban Renaissance Agency
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Construction works of pedestrian bridges and others in Sannomiya Cross Square (South of Sannomiya station)
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 5 : 00 P.M. 24th September 2025
⑸　Time-limit for the submission of tenders : 12 : 00 P.M. 17th November 2025
⑹　Contact point for tender documents : Procurement Management Division, General Affairs Department, West Japan Branch Office, Urban Renaissance Agency, 1―13―1 Umeda, Kita-ku, Osaka City, Osaka 530―0001 Japan TEL 06―4799―1035

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
令和７年９月１日
（契約責任者）中日本高速道路株式会社
東京支社長　荒井　靖博
◎調達機関番号　418　◎所在地番号　13
１　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　東京外かく環状道路　東名ジャンクション北工事
⑶　工事場所　東京外かく環状道路
自）東京都世田谷区喜多見
至）東京都世田谷区大蔵
⑷　工事内容　本工事は、東京外かく環状道路　東名ジャンクション（仮称）における土工区間（Ａ・Ｈランプ）の躯体構築および機能補償道路の施工を行う工事である。
⑸　工事概算数量
開削トンネル工　約60m
Ｕ型擁壁工　約85m
公園復旧工　約1,500㎡
機能補償道路工　約210m
⑹　工期　契約締結日の翌日から1,530日間
半導体及び鋼材等の資材の不足及び調達遅延を含め、受注者の責によらない事由を原因とした工事の遅れが生じる場合の対応として、契約書第22条の規定に基づき、受注者からの工期延長の請求の措置により、工期延長の協議を行うことができるものとする。
⑺　使用する資機材
コンクリート　約8,500㎥
鉄筋　約1,400ｔ
型わく　約7,600㎡
⑻　落札者の決定方法は、総合評価落札方式（技術提案評価型）による。
⑼　すべての入札参加者の入札価格が契約制限価格を上回った場合は見積協議方式を適用する。
⑽　電子入札（郵送入札）による。
⑾　すべての入札参加者から単価表の提出を求める。
⑿　電子契約によることができる。
⒀　建設業法第26条第３項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者の配置を認めない。
⒁　週休２日（週単位）の適用工事である。
⒂　契約後ＶＥ方式の対象工事である。
⒃　地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の試行工事である。
⒄　ＢＩＭ／ＣＩＭ適用工事である。
⒅　競争参加資格において「配置予定の技術者等」の配置基準を設けず、契約締結後の設置要件とする。
２　競争参加資格
本工事に係る競争に参加できる者は、次に掲げる条件をすべて満足し、かつ、契約責任者による本工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた者とする。
⑴　当社ホームページに掲載の「中日本高速道路株式会社契約規則」（平成18年中日本高速道路株式会社規程第25号）第11条の規定に該当しないこと。
⑵　当社ホームページに掲載の「中日本高速道路株式会社工事・調査等の資格登録に関する要領」（平成19年１月10日付け中高契第２号企画本部長通達（以下「資格登録要領」という。））に基づく資格登録者において、工事種別等の以下の条件を満たしていること。
①　単体の場合　令和７・８年度の「土木工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点数が1,400点以上であること※。
②　特定建設工事共同企業体（以下「特定ＪＶ」という。）（甲型）を構成する場合　令和７・８年度の「土木工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点数が1,400点以上の２者で構成されていること※。
※会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、当社が別に定める手続に基づく工事競争参加資格の再認定を受けていること。この場合、当該再認定の際に算定された経営事項評価点数を満たすことを必要とする。